

# 那良川

くまむら議会だより

那良の瀬洞門から望む  
「那良川」合流地点

120号  
2026.5.25

もくじ

3月定例会	4
一般質問	8
編集後記	12

# 「執行部と切磋琢磨し、全力を挙げて 『創造的復興』にまい進する！」

村民の皆様には平素から村議会に  
対し深いご理解とご協力をいただき  
心から感謝申し上げますとともに、  
昨年12月には、議会も村政の混乱を  
招いた責任があるとして、自主解散  
し、この度の村長選挙と議会議員選  
挙の同時選挙となり、皆様にご心配  
をおかけしましたことを心よりお詫  
び申し上げます。

今回、8名の議員が誕生し、2月5  
日の臨時議会において議員各位の推挙  
を賜り議長の要職に就任することにな  
りました。身に余る光栄でありますと  
ともに、村の再生を信じ、共に歩み続  
けてこられた村民の皆様の期待に触れ  
るたび、議長としての責任の重さを改  
めて痛感しております。

これまでの経験を活かし、私の信  
念である「議会と執行部は村政を動  
かす車の両輪である」のもと、誠心  
誠意努めてまいります。

今、取り組むべき最優先課題は、  
全ての世代が住み慣れた地域で将来  
にわたって安心して暮らせる村づく  
りを確かなものにする事です。具  
体的には、教育環境の確保、子育て  
支援の充実、高齢者福祉政策の推進、  
防災拠点の整備、賑わいの創出など  
があります。課題解決に向け、執行  
部と切磋琢磨し、全力を挙げて「創  
造的復興」にまい進する所存です。

また、住民の皆様の声に真摯に耳  
を傾け、開かれた議会運営に努める  
ことで、内外から「選ばれる村づく  
り」を一步一歩、着実に進めてまい  
りますので、今後とも皆様のご指導  
ご協力を心からお願ひしまして就任  
の挨拶といたします。

球磨村議会議長 田代利一

## 2月 臨時会

### 新しい議員構成決定

和8年第1回臨時会が、2月5  
開催されました。

村長選挙及び村議会議員選挙後、  
初議会のため、議長を指名推選し、  
田代利一議員が議長に就任されま  
した。その後、議席の指定、副議  
長は議長の指名推選により高澤議  
員が就任され、常任委員会、議会  
運営委員会委員の選任をはじめ、  
特別委員会等の委員の選出を行  
いました。

永椎樹一郎議員が選任されま  
した。

#### 【その他の審議結果】

- 専決処分の報告及び承認（令和7年度球磨村一般会計補正予算2件）
- 専決処分の報告（和解及び損害賠償額の決定）
- 工事請負変更契約の締結（球磨村グラウンド仮設団地改修工事（4列目））
- 工事請負変更契約の締結（ジビエ解体処理加工施設新築工事）
- 分収造林契約の変更
- 球磨村一般職の職員の給与に関する条例及び球磨村一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定する条例の制定
- 令和7年度 補正予算  
一般会計補正予算1億7,346千円追加し、58億9,228万1千円となりました。

#### 【同意】

- 球磨村監査委員の選任同意

#### 【発議】

- 球磨川改修事業等対策特別委員会の設置に関する決議
- 球磨村議会広報対策特別委員会の設置に関する決議
- 球磨村議会活性化特別委員会の設置に関する決議
- 豪雨災害復旧・復興対策特別委員会の設置に関する決議
- 義務教育学校建設に関する特別委員会の設置に関する決議

# 球磨村議会議員紹介

<任期：2026年（令和8年）1月25日～2030（令和12年）1月24日> 令和8年2月5日現在



## 【議員構成表】

議長：田代 利一      副議長：高澤 康成

議席番号	氏名	所属委員会		期
1	槻木 啓介	△	産業厚生常任委員会 議会広報対策特別委員会 議会活性化特別委員会 球磨川改修事業対策特別委員会	1
2	永椎樹一郎	○ ○ △	総務文教常任委員会 議会運営委員会 議会活性化特別委員会 球磨川改修事業対策特別委員会 議会広報対策特別委員会	2
3	西林 尚賜	△ △ ○	総務文教常任委員会 議会運営委員会 議会広報対策特別委員会 球磨川改修事業対策特別委員会	2
4	東 純一	○ ○ △	産業厚生常任委員会 議会広報対策特別委員会 議会活性化特別委員会	3
5	高澤 康成		総務文教常任委員会 議会運営委員会 議会活性化特別委員会	5
6	嶽本 孝司	△	産業厚生常任委員会 議会活性化特別委員会	5
7	舟戸 治生	○	総務文教常任委員会 議会運営委員会 議会活性化特別委員会	5
8	田代 利一		産業厚生常任委員会	7

※紙面の都合上、所属委員会は主なものを挙げています。【○=委員長、△=副委員長】

# 3月 定例会

## 球磨村診療所は指定管理者制度による運営

### 一般社団法人 球磨村診療所を指定管理者に指定

令和8年第2回定例会が、3月12日から19日まで8日間の日程で開催されました。

初日は、2月以降の例月出納検査報告、一部事務組合の報告があり、続いて、計画策定2件、財産2件、指定3件、契約4件、同意8件、条例12件、予算10件が上程されました。

2日目は、一般質問が行われ5名の議員が通告書に基づき質問を行いました。

6日目から8日目は、上程された議案の審議が行われました。審議の主なものは次の通り。  
(審議の結果は3頁に掲載)

#### 【計画策定】

○球磨村過疎地域持続的発展計画の策定

#### 【財産】

○財産の取得  
○財産の減額貸付

#### 【指定】

○球磨村高齢者生活福祉センター「せせらぎ」の指定管理者の指定

○田舎の体験交流館「さんがうら」の指定管理者の指定

○球磨村診療所の指定管理者の指定

令和8年4月1日から5年間一般社団法人球磨村診療所を指定管理者として指定。

#### 【契約】

○球磨村管内宅地かさ上げ事業の施行に関する国との協定の一部を変更する協定の締結

○球磨村被災住宅移転促進宅地整備事業の施行に関する令和6年度実施協定の一部を変更する協定の締結

○工事請負変更契約の締結 4件

茂呂葉頭首上災害復旧工事、村道神瀬高沢線道路災害復旧工事、神瀬地区復興まちづくり支援施設新築工事、相良橋配水管災害復旧工事

#### 【同意】

○球磨村教育委員会委員任命の同意

○球磨村農業委員会委員任命の同意 7件

#### 【条例】

○球磨村神瀬復興まちづくり支援施設の設定及び管理に関する条例の制定

○球磨村敬老年金等給付条例の制定  
○ジビエ解体処理加工施設「ジビエのさと」の設置及び管理に関する条例の制定

○球磨村区設置条例の一部を改正する条例の制定

○球磨村長等の給与及び旅費に関する条例及び球磨村議会議員に対する議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定  
その他、条例改正の議案7件。

#### 【予算】

○令和7年度 補正予算  
一般会計補正予算・国民健康保

険特別会計補正予算・後期高齢者医療特別会計補正予算・介護保険特別会計補正予算・簡易水道特別会計補正予算  
年度末における各事業の実績に基づく補正。

○令和8年度 当初予算

一般会計予算  
〔54億4,300万円〕  
国民健康保険特別会計予算  
〔4億9,071万6千円〕  
後期高齢者医療特別会計予算  
〔7,294万2千円〕  
介護保険特別会計予算  
〔6億3,400万円〕  
簡易水道特別会計予算  
〔収益的収入45,614千円  
事業費用90,273千円  
公営企業会計適用債  
5,000千円借入〕  
資本的収入6,623千円  
資本的支出79,435千円  
不足分は、引継金10,812千円  
で補填〕

令和8年度から公営企業会計に移行。

# 令和8年度一般会計予算額は、54億4,300万円

令和8年度「球磨村一般会計」の当初予算は、令和7年度予算と比較し、500万円減の54億4,300万円の歳入歳出予算が計上され議決した。歳出の主な内容は、議会費では、議場音響映像設備の備品購入費1,733万円、同設備の工事請負費748万円を計上。

総務費では、渡地区復興まちづくり支援施設整備事業費7億5,420万円、別府峯住宅玄関改修事業費7,679万7千円、せせらぎの昇降機改修工事費4,308万9千円、木造仮設住宅改修工事費2,500万円、集会所移設工事費2,692万9千円を計上。

民生費では、地域支え合いセンター設置・運営事業委託料1,660万1千円、敬老年金7,860万円を計上。

衛生費では、診療所指定管理委託料2,900万円、診療所の備品購入費320万3千円を計上。

農林水産業費の林業費では、有害鳥獣捕獲事業補助金4,158万7千円、森林環境保全直接支援事業委託料5,450万円を計上。

消防費では、消防施設整備工事費1,846万8千円、消防施設整備事業等補助金1,248万7千円を計上。

教育費では高校生等教育支援補助金402万円、外国青年招致事業委託料534万6千円を計上。

予算編成では、渡地区復興まちづくり支援施設や賑わい交流拠点の整備など施策に加え、事業の選択と集中を徹底し、将来世代を見据えた財政運営を行うことで、持続可能な村政運営の確立を目指すとしている。

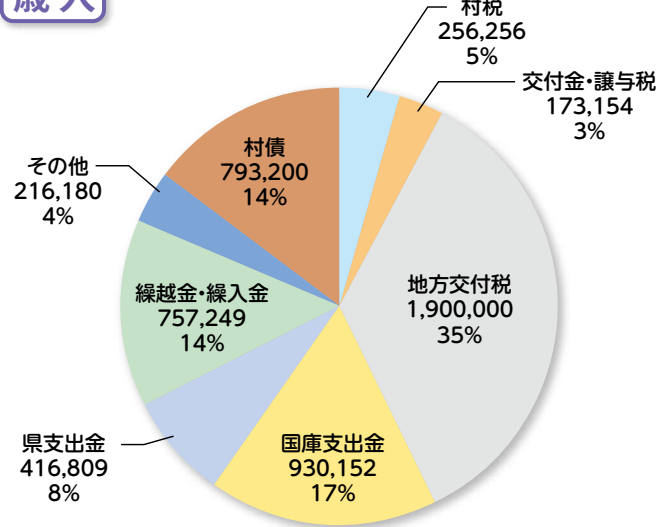
歳入予算

単位：千円

費目	R8 予算額	R7 予算額
1 村税	256,256	257,937
2 地方譲与税	114,352	107,404
3 利子割交付金	100	100
4 配当割交付金	100	100
5 株式等譲渡所得割交付金	100	100
6 法人事業税交付金	1,000	100
7 地方消費税交付金	55,000	58,000
8 環境性能割交付金	2,000	2,000
9 地方特例交付金	501	501
10 地方交付税	1,900,000	2,000,000
11 交通安全対策特別交付金	1	1
12 分担金及び負担金	11,999	8,153
13 使用料及び手数料	52,695	56,555
14 国庫支出金	930,152	859,994
15 県支出金	416,809	676,362
16 財産収入	64,586	67,143
17 寄付金	63,001	63,425
18 繰入金	707,249	467,287
19 繰越金	50,000	50,000
20 諸収入	23,899	24,238
21 村債	793,200	748,600
歳入合計	5,443,000	5,448,000

## 歳入

単位：千円



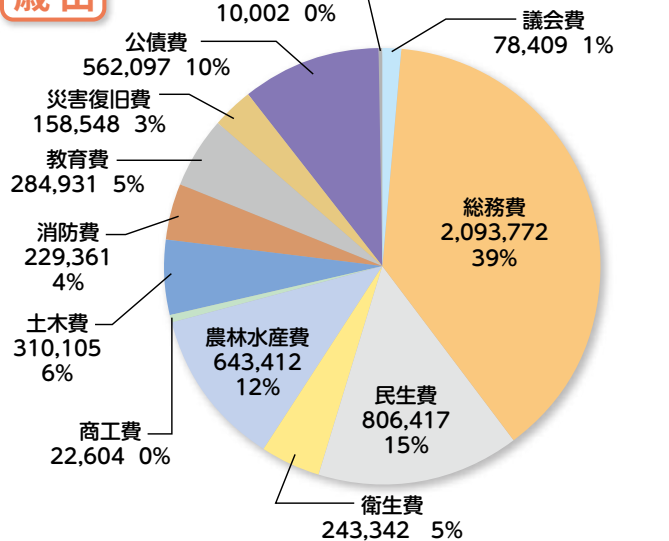
歳出予算

単位：千円

費目	R8 予算額	R7 予算額
1 議会費	78,409	50,863
2 総務費	2,093,772	2,029,367
3 民生費	806,417	818,691
4 衛生費	243,342	232,463
5 農林水産業費	643,412	616,731
6 商工費	22,604	19,916
7 土木費	310,105	274,363
8 消防費	229,361	168,192
9 教育費	284,931	278,105
10 災害復旧費	158,548	397,278
11 公債費	562,097	552,029
12 予備費・諸支出金	10,002	10,002
歳出合計	5,443,000	5,448,000

## 歳出

単位：千円



# 3月定例会 審議した議案等とその結果

議案番号	件名	結果	賛成	反対
議案第6号	球磨村過疎地域持続的発展計画の策定	原案可決	7	0
議案第7号	辺地に係る総合整備計画の策定	原案可決	7	0
議案第8号	球磨村管内宅地かさ上げ事業の施行に関する国との協定の一部を変更する協定の締結	原案可決	7	0
議案第9号	球磨村被災住宅移転促進宅地整備事業の施行に関する令和6年度実施協定の一部を変更する協定の締結	原案可決	7	0
議案第10号	工事請負変更契約の締結（茂呂葉頭首工災害復旧工事）	原案可決	7	0
議案第11号	工事請負変更契約の締結（村道神瀬高沢線道路災害復旧工事）	原案可決	7	0
議案第12号	工事請負変更契約の締結（神瀬地区復興まちづくり支援施設新築工事）	原案可決	7	0
議案第13号	財産の取得	原案可決	7	0
議案第14号	財産の減額貸付	原案可決	7	0
議案第15号	球磨村高齢者生活福祉センター「せせらぎ」の指定管理者の指定	原案可決	7	0
議案第16号	田舎の体験交流館「さんがうら」の指定管理者の指定	原案可決	7	0
議案第17号	球磨村診療所の指定管理者の指定	原案可決	7	0
議案第18号	球磨村神瀬復興まちづくり支援施設の設置及び管理に関する条例の制定	原案可決	7	0
議案第19号	球磨村敬老年金等給付条例の制定	原案可決	7	0
議案第20号	ジビエ解体処理加工施設「ジビエのさと」の設置及び管理に関する条例の制定	原案可決	7	0
議案第21号	球磨村区設置条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	7	0
議案第22号	球磨村長等の給与及び旅費に関する条例及び球磨村議会議員に対する議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	7	0
議案第23号	球磨村文化財保護専門委員会設置条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	7	0
議案第24号	球磨村文化財保護条例の全部を改正する条例の制定	原案可決	7	0
議案第25号	児童福祉法の一部改正等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	原案可決	7	0
議案第26号	一勝地交流センター「かわせみ」の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例の制定	原案可決	7	0
議案第27号	球磨村火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	7	0
議案第28号	球磨村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	7	0
議案第29号	令和7年度球磨村一般会計補正予算	原案可決	7	0
議案第30号	令和7年度球磨村国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	7	0
議案第31号	令和7年度球磨村後期高齢者医療特別会計補正予算	原案可決	7	0
議案第32号	令和7年度球磨村介護保険特別会計補正予算	原案可決	7	0
議案第33号	令和7年度球磨村簡易水道特別会計補正予算	原案可決	7	0
議案第34号	令和8年度球磨村一般会計予算	原案可決	7	0
議案第35号	令和8年度球磨村国民健康保険特別会計予算	原案可決	7	0
議案第36号	令和8年度球磨村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	7	0
議案第37号	令和8年度球磨村介護保険特別会計予算	原案可決	7	0
議案第38号	令和8年度球磨村簡易水道事業会計予算	原案可決	7	0
同意第2号	球磨村教育委員会委員任命の同意	原案同意	7	0
同意第3号～9号	球磨村農業委員会委員任命の同意	原案同意	7	0
追加日程				
議案第39号	工事請負変更契約の締結（相良橋配水管災害復旧工事）	原案可決	7	0
議案第40号	球磨村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	7	0

3月定例会の一般質問には5人の議員が登壇し、村への提言や質問を行いました。  
※紙面の都合により、質問と答弁を要約した内容を登壇順にお知らせします。

5人の議員が登壇  
一般質問

# 村の考えを問う

永椎樹一郎 議員  
(8ページ)

- 1 村政の正常化  
村政の正常化、信頼回復への取り組み
- 2 村政の課題解決
  - ① 主軸事業・復興事業
  - ② 人口減少地策・コミュニティ再生
  - ③ 財政運営

東 純一 議員  
(8ページ)

- 球磨村の新しい未来像  
「どの地域も誰一人取り残さない」むらづくり  
新村長として目指される球磨村の将来へ向ける取り組みと方針

舟戸 治生 議員  
(9ページ)

- 1 復興まちづくり（渡地区）
  - ① 渡地区防災拠点
  - ② グラウンド仮設住宅
  - ③ さくらドーム
- 2 渡遊水地公園整備
  - ① 施設機能
  - ② 付帯設備
- 3 土捨て場
  - ① 工事等で出た土砂受入れ先
  - ② 白砂線の建設発生土、仮置き場
  - ③ 定期的、パトロール
- 4 地方創生
  - ① 商工会
- 5 廃坑活用
  - ① 廃校後の現存する校舎
  - ② 維持、管理の在り方
  - ③ 今後の利用

西林 尚賜 議員  
(9ページ)

- 1 球磨清流学園一体型校舎建設
  - ① 一体型校舎の建設場所
  - ② 学校施設検討委員会の結論
  - ③ 村民、保護者等への周知、説明責任
- 2 子どもたちの安心安全な通学、通学路
  - ① 子どもたちの通学を見守る組織
  - ② 安心安全な通学路
  - ③ スクールバス通学の拡充

高澤 康成 議員  
(10ページ)

- 1 移住定住の取組  
第6次総合計画（移住・定住促進対策）の取組状況と災害後新たに住宅整備（塚ノ丸）の現状と課題
- 2 課題・問題に対する解決の進捗  
未払い金問題・一社）山村・駐車場・学校・診療所の進捗

## 一般質問とは

村のさまざまな課題等について、議員が提言も含めて、村の現状や方針を問うものです。会議録は議会ホームページのほか、議会事務局でもご覧いただけます。

村政の正常化、信頼回復が重要であるがその検証は

村長

包み隠さず村民への丁寧な説明。職員と共に早急な対応を重ねていく

村政の正常化

**問** 村政の信頼回復、正常化は村民の願いでもある。村政の信頼回復するための取り組み、検証は。

**村長** 議会とも常に誠実に向き合い、包み隠さず村民への丁寧な説明、開かれた政策を具現化すること。職員と共に早急な対応を積み重ね、強い覚悟をもって果たしていく。

村政課題解決

**問** 所信表明を基にした「村長の思い」「村長の強み」をどう生かしていくのか。

**村長** これまで培ってきたパイプを生かしながら、将来を見据えた村づくりに必要な

国、県への要望、暮らし、産業支援の補助事業等に積極的に取り組み、取りこぼしが無いよう貪欲に取り組んでいく。

自主財源確保

**問** 自主財源が乏しい本村において、ふるさと納税制度は、魅力ある自主財源確保であると思うが、ふるさと納税確保の思いは。

**村長** 暮らしの支援と地域産業の支援は自主財源が必要。今回は「ふるさと創生室」を設けふるさと納税の確保に取り組んでいく。全身全霊をかけた一点集中で財源確保をやっていく。

人口減少対策

**問** 人口減少は致し方ない。要はどう緩やかに減少させていくのが重要であると思うが。

**村長** 住み慣れた村を離れる方が増えている現状は村政における最優先かつ喫緊の課題、一刻の猶予も許されない。既成観念にとらわれない新しい取り組みが重要であると強く確信している。



永椎 樹一郎 議員



ふるさと納税返礼品 一勝地赤豚

学力の向上と同時に思う体と心につながる人間力の向上が大事

村長

人を助ける心、失敗してもいいという挑戦的な心

安心して暮らせるむらづくり

**問** 暮らしの中で鳥獣被害、大変深刻な問題となっている。被害対策の強化をしていくと示されているが、どのような考えか。

**村長** 災害以降、人が減ったことで獣類が増えている。生活空間と引き離す必要がある。生活を守ることに、貴重な資源に変えていくことをやっていきたい。

心豊かな人を育てるむらづくり

**問** 学力向上の取組みと同時に思うのは、体と心につながる人間力の向上が大切などところではないかと思っている。将来を見通した人づくりの教育の充実を図る、学校教育に対する思いは。

**村長** 挨拶が基本です。人を助ける心、めげない心、積極的、失敗してもいいという挑戦的な心。心が強い社会から必要とされるよ



東 純一 議員

仕事を生み出し、にぎわいを創るむらづくり

**問** 森林や川を生かした新たな体験型サービス産業の創出。体験型施設についての考えは。

**村長** 山を活用する、川を活用するいろんなレジャー。お金を払ってでも体験したいというようなものを考えたい。体験型というのは、小さなことから大きいことまで何でもあると思う。

## 渡地区防災拠点の 施設機能及び整備費用は

**村長**

日常的には住民の交流の場、  
災害時には指定緊急避難場所

### 復興まちづくり

**問** 渡地区防災拠点  
は現在、実施設  
計の中で整備内容を精  
査され全体の整備費を  
考えながら取り組んで  
居られる。施設機能及  
び整備費用は。

**村長** 渡地区復興まち  
づくり支援施設  
として整備を進めてお  
り、災害対応時には防  
災拠点の指定緊急避難  
場所として使用する。  
本年度は詳細設計の実  
施、令和8年度から2  
年間をかけて建設を進  
めている。整備費用に  
ついては工事総額で概  
算11億4,300万円  
を見込んでいます。

施設機能について、日  
常的には住民の皆様の  
交流や健康づくりの場、

災害時には指定緊急避難場所として、  
指定緊急避難場所として、  
災害対策会議室、その  
他、調理室や備蓄倉庫  
等の整備をする。

**問** 災害時においては、指  
定緊急避難場所として、  
災害対策会議室、その  
他、調理室や備蓄倉庫  
等の整備をする。

**問** グラウンド仮設  
団地は、令和6年  
度時点ではグラウンド  
の一部、住宅撤去部分  
を災害時はヘリポート  
として、平時は広場と  
して検討していたと思  
うが、現在の状態と今  
後の利用については。

**村長** 熊本県から譲与  
された住宅を除  
く17棟56戸の仮設団地  
については、令和8年1  
月末をもって全入居者  
の退居が完了した。こ  
れに伴い、本年3月末  
をもって仮設団地を閉  
鎖する。閉鎖後は本仮  
設住宅のすべての住宅

を現地そのまま村有  
住宅として活用する。



舟戸 治生 議員

を現地そのまま村有  
住宅として活用する。

**問** 渡遊水地公園整  
備は、整備コンセ  
プト、人・地域・自然  
をつなぐスポーツと健  
康づくりの拠点として  
計画されているが、施  
設機能及び付帯設備の  
検討結果は。

**村長** 平常時の遊水地  
の活用策とし  
て、上流部は令和12年度  
以降の早い時期をめぐ  
りに村民の健康増進、体  
力づくりに資する運動  
公園として整備予定と  
している。今後、国が  
進める工事と村が進め  
る創造的復興につな  
がるよう国や県と引続き  
検討していく。

を現地そのまま村有  
住宅として活用する。

## 村が新体制となり、一体型校舎の 建設場所について、改めて伺う

**村長**

一体型校舎建設は待ったなしの状況、  
南校舎側への建設を進める

### 学校建設場所

**問** 一体型校舎建設  
場所には、国、県  
と協議する中で、村は  
新体制となり、学校施  
設検討委員会の意見が報  
告された状況、思いは。

**村長** 学校施設検討委  
員会で南校舎側  
を候補地とする報告を  
受けた。2月に県の教  
育庁と協議したところ、  
災害から5年、開校か  
ら2年経過し、校舎整  
備の進展がないことに  
危惧をされている。校  
舎建設は待ったなしの  
状況。令和12年4月の  
開校に向けて事業を進  
めていく。

活用により村の負担額  
は8億5,000万円  
となる。村は今後、大  
型の復興事業を計画し  
ており、将来的な財政  
状況の見通しは。

**問** 南校舎側のグラ  
ン  
ド内へ新築の計  
画となっているが、現段  
階での事業費が27億4,  
000万円、補助金等の



西林 尚賜 議員

**総務課長** 中長期財政計画  
では学校建設の  
整備費を含まなかった  
が、今回この事業費を加  
味すると10年後の基金  
残高は11億5,000万  
円に減少するが、他の  
復興事業あるいは学校  
建設に係る付帯工事の  
増額に十分に対応でき  
ると考える。

**問** 南校舎側グラ  
ン  
ド内へ計画をされて  
いるが、多くの住民に対  
し説明が不足している状  
況。今後、どのような形  
で説明責任をはたしてい  
くのか。

**説明責任** 南校舎側グラ  
ン  
ド内へ計画をされて  
いるが、多くの住民に対  
し説明が不足している状  
況。今後、どのような形  
で説明責任をはたしてい  
くのか。

**教育課長** 学校施設整備の  
住民説明会を5

月に開催を予定してい  
る。現在の検討状況、概  
算の整備費などについ  
て説明する予定である。

**教育課長** 昨年9月に住民  
整備の説明会を開いた  
が、まだまだ十分では  
ないと考えている。今  
後は、学校建設を含め、  
村政に対して幅広い意  
見を伺い、説明責任に  
努める。

**問** 一勝地地区にお  
いて徒歩通学となっ  
ている地区がある。子ど  
もたちの安全、安心の観  
点からスクールバス通  
学の拡充はできないか。

**スクールバス通学の拡充** ス  
ク  
ールバス  
の拡充はできないか。

**教育課長** スクールバス  
の拡充はできないか。

人員数により難しい面  
もあるが、運営審議会  
を開催し、協議、検討  
したいと考えている。

持続可能な村づくりを進めていくためには、移住定住の促進が重要

## 村長

住環境の整備は不可欠。仕事の確保が極めて重要な鍵

## 移住定住

**問** 人口減少と少子高齢化が進む中、地域の活力を維持し、持続可能な村づくりを進めていくためには、移住定住の促進が重要な施策の一つであると考えらる。

## 村長

村としては、情報提供の強化、相談窓口の設置、さらには、定住後のフォローアップまで含めた包括的な移住促進策を講じることが必要であると考えている。

## 村長

村としては、情報提供の強化、相談窓口の設置、さらには、定住後のフォローアップまで含めた包括的な移住促進策を講じることが必要であると考えている。

## 村長

すぐに住める住宅や空き家の確保といった住環境の整備は不可欠であり、これに併せて、移住先で安定した生活を送るため、仕事の確保も定住に向けた極めて重要な鍵となる。

## 山村活性化協議会

**問** 山村活性化協議会の問題は新執行部でも今後、どのように対応していくのか。

## 村長

村としては、法人の解散については、関与しない旨の通知をした。また、議会も請願書を不採択としている。行政として、これ以上の対応は難しいと考えている。

## 問

継続的に地域と関わる関係人口を増やしていく視点も、今後の地域づくりにお



高澤 康成 議員

## 地域とともに！



**球磨村消防団入退団式及び球磨村消防団消防ポンプ操法大会**  
令和8年4月12日  
球磨村消防団の入退団式と合わせて消防ポンプ操法大会が開催され、第4分団が消防ポンプ操法大会2連覇達成。  
6月14日には球磨村の代表として、球磨郡消防ポンプ操法大会に出場されます。

**球磨村立球磨清流学園 卒業式**  
令和8年3月8日  
28名の生徒が学び舎から羽ばたいていきました。  
自分の夢に向かって進むことを願っています。



**村民防災ブロック会議**  
令和8年4月14日  
地域の住民をはじめ、民生委員、消防団、防災士など152名の参加があり、防災情報の共有と各地域における防災活動や備蓄品等について話し合いを行いました。

**球磨村立球磨清流学園 入学式**  
令和8年4月9日  
11名の児童がこれから9年間、ここで大きく成長していくことを願っています。

# 復興と住みやすい村づくりに係る財政支援を国会議員へ要望

令和8年4月20日、金子恭之国土交通大臣、松村祥史参議院議員、馬場成志参議院議員の3名へ要望書を手渡し、現在取り組んでいる復興事業や水道事業、これから取り組む学校建設事業に係る財政支援を要望してきました。

## 【要望項目】

### 1 賑わい拠点施設(道の駅・公園等)の整備

球磨村は、仕事を生み出し、にぎわいを創るむらづくりを進めている。被災した旧渡小学校・旧千寿園跡地周辺において、観光や産業などの拠点となる道の駅機能を有する賑わい拠点施設の整備を計画しており、道の駅の認定と、整備に係る財政支援を要望。

### 2 遊水地公園の整備

平常時の遊水地の活用策として、村民の健康増進、体力づくりに資する運動公園としての整備を計画しており、運動やイベントなど多目的に活用できる状態への整備と、村内外の多くの人が親しめる空間となるようビオトープの整備を要望。



### 3 義務教育学校一体型校舎建設に関する財政支援

災害からの一日も早い復旧復興と、子ども達の教育環境の整備並びに地域の教育の拠点整備を図る必要がある。令和12年度の一体型校舎の供用開始ができるよう義務教育学校一体型校舎建設及び学校整備に係る全面的な財政支援を要望。

### 4 水道施設及び村内給水施設の整備

球磨村簡易水道施設の老朽化施設の更新・耐震化など水道施設の整備に係る財政負担に対する補助制度の拡充を要望。



「金子国土交通大臣」への要望



# 「村民を支える」～役場職員紹介～

(総務課)



総務課では、役場の人事管理、村長の日程調整、村の財政・財産管理、危機管理、防災・交通安全対策と、多岐に渡り業務を行っています。職員一人一人が村民目線での行政運営に心がけ、より質の高い行政サービスを提供することで村民が満足し、また、職員にとっても働きやすい役場づくりを目指しています。

## 編集後記

早いもので、桜の季節も過ぎ、もう五月。恵みの雨か、不安な雨か、気になる梅雨の季節を迎えます。令和二年の大災害から六年近くとなり、平成二十八年の熊本地震からもう十年になりました。今も尚、球磨川と、支流の濁流にのまれた地域の状況と、地震の時、スマホから流れた「地震です」の音声と、あの警戒音。今でも目と耳にはつきり残っています。南海トラフ地震での都市部の心配もありますが、私達の近くで起きている地震の多発も気になります。四月には、村での防災会議も開かれました。それぞれ、地区として、防災組織として取り組んで頂いておられる様です。あらためて、一人ひとりが、備えに対する心を持つ事の必要性があると感じた次第です。世界の情勢も、気候についても、今年一年が穏やかであることを願うばかりです。

東 純一

### 議会広報特別委員会

委員長	東 純一
副委員長	槻木 啓介
委員	西林 尚賜
委員	永椎 樹一郎

■球磨村世帯数:1,155世帯 ■人口:2,519人 男:1,216人 女:1,303人(令和8年4月30日現在)